

科目	単位	時間	履修学年	講師名
在宅看護援助論 II	1	30	2	非常勤講師・非常勤講師
ねらい	在宅看護介入時期別の特徴について学び、事例を展開する。			
回数	授業内容	授業方法		
1回目	1.在宅看護介入時期別の特徴について	講義		
2回目	2.ケアマネジメントシステムについて	講義		
3回目	3.グループについての説明（疾患の理解を深める）	講義		
4回目	4.グループワーク	グループワーク		
5回目	疾患の理解	グループワーク		
6回目	退院前、現在の問題の抽出	グループワーク		
7回目	退院後の生活を考える 看護計画・立案	グループワーク		
8回目	まとめ	グループワーク		
9回目	発表用まとめ	グループワーク		
10回目	発表	グループワーク		
11回目	講評（45分間）	グループワーク		
12回目		グループワーク		
13回目		グループワーク		
14回目		グループワーク		
14.5回目 (45分)		グループワーク		
15回目 (45分)	終講試験	試験		
教科書	系統看護学講座 統合分野 在宅看護論（医学書院） ナーシンググラフィカ 在宅看護論② 在宅療養を支える技術（メディカ出版）			
評価方法	筆記試験（1時間【45分間】：100点） 講師：34点 ・ 講師：66点			
備考				